

2019年
8月3日
土曜日
(受付13時～)
13:30～16:30

大地震が起こったら管理組合はどうする？ 《復旧計画タイムライン》

～建物の復旧に事前に備える～

横浜では今後30年間に震度6以上の可能性81%と、いつ大地震に見舞われてもおかしくない状況にあります。

管理組合は、建物が被害を受けた場合の被害認定・判定の種類と方法を事前に知っておき、安全性の確保と機能回復に向けた、速やかな復旧に備えておく必要があります。

「平時」における備え、「発災直後」の安全性の確認、「やや落ち着きを取り戻した時期」に取り組む機能の回復、「復旧計画」に基づく速やかな復旧活動など、管理組合が取り組むべき活動を時系列的に整理したものが「復旧計画タイムライン」です。

この「復旧計画タイムライン」を作成したNPO法人耐震総合安全機構（JASO）の今井章晴氏を講師にお招きし、復旧に向けた管理組合の取組みを解説していただきます。

【会場】 ハウスケア横浜 4階セミナールームB

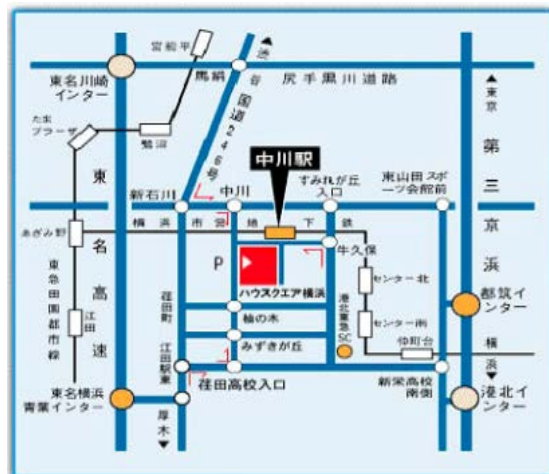
【定員】 60名(先着順です)

【主催】 NPO法人かながわマンション管理組合ネットワーク

【共催】 NPO法人横浜マンション管理組合ネットワーク

【資料代】 ネットワーク会員無料、非会員1,000円

※かながわネットの相談員は、CPD手帳に押印をもらってください。



プログラム

- 13:00 受付開始
- 13:30～13:45 司会・挨拶
- 13:45～15:15 「建物の復旧はどのように行われるのか
～事前に立てる復旧計画～」講師：今井章晴氏
- 15:15～15:30 休憩
- 15:30～16:30 質疑応答
- 16:30～16:45 片づけ・終了

**申し込みは
浜管ネット事務局へ
FAX 又はメールで。**

FAX : 045-910-0210
メール :
office@hamakan-net.com

☎お問い合わせは 045-911-6541 浜管ネット事務局へ

お名前 (人数分お書きください)			
管理組合名又は所属名		住所	
(連絡先) 電話		メールアドレス	

※ご記入いただいた個人情報は、セミナー等の情報提供以外の目的には使用いたしません。

講師プロフィール：今井章晴氏

株式会社ハル建築設計 代表取締役

一級建築士、マンション管理士、日本大学生産工学部非常勤講師

耐震総合安全機構(JASO)理事、マンションリフォーム技術協会(MARTTA)理事

日本建築家協会(JIA) 関東甲信越支部 メンテナンス部会員

JASOは生活者の視点に立ち、地震に際し耐震安全性を構造だけでなく、建築や設備を含め総合的にとらえ、安全な住環境を整備する活動を行っています。

私たちは、過去の大地震の度に被災したマンションの方々の生活や、復旧の苦労を繰り返し見てきました。地震を避けることは出来ませんが、地震に備え、被害を軽減する努力を続けなければなりません。そこで、被災後もマンションに住み続け、混乱から速やかに抜け出し復旧に向かうために、管理組合のみなさまに参考になればという思いから、昨年「マンション地震災害 事前復旧計画タイムライン」というパンフレットを作りました。

東日本大震災や熊本地震など過去の大地震で被災したマンションの被害や復旧事例と共に、管理組合の合意形成など、復旧の流れをお話しする事で、万が一マンションが被災した時に、一日も早い復旧に役立てばと思います。

◆JASOのマンション地震災害 事前復旧計画タイムライン

